

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2005-515519(P2005-515519A)

【公表日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【年通号数】公開・登録公報2005-020

【出願番号】特願2002-590633(P2002-590633)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 13/00

【F I】

G 0 6 F 13/00 6 5 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月11日(2005.5.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の潜在的経路を持つ通信フローにより送信者から少なくとも1人の受信者にメッセージを送るための方法であって、

前記少なくとも1人の受信者から応答を受信するステップと、

前記応答に基づき前記通信フロー内の少なくとも1つの経路を選択するステップを含む方法。

【請求項2】

前記選択するステップは、1人または複数の受信者へのその後続く通信を決定するステップを含む請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記選択するステップは、応答情報を前記送信者に返す完了ステータスを決定するステップを含む請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記応答情報が前記送信者により指定された形式で前記送信者に供給されるようになっている請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記メッセージが前記対応する少なくとも1人の受信者により指定された環境設定情報に従って前記少なくとも1人の受信者に供給される請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記メッセージの内容は、前記メッセージが前記少なくとも1人の受信者に送られるのとほとんど時期が接近して得られる請求項1に記載の方法。

【請求項7】

さらに、前記通信フローを評価するステップを含み、前記通信フローは前記少なくとも1人の受信者により定義された少なくとも1つの通信フロー規則を参照し、前記通信フロー規則は前記受信者の少なくとも1つの環境設定を指定するステップを含む請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記通信フローは、前記少なくとも1人の受信者と関連する企業により指定された通りの前記少なくとも1人の受信者の少なくとも1つの環境設定を参照する請求項1に記載の

方法。

【請求項 9】

通信フローにより送信者から少なくとも 1 人の受信者にメッセージを送るための方法であって、

前記送信者から前記メッセージを受信することと、

前記通信フローを評価し、前記通信フローにより前記メッセージを配送するための前記送信者の少なくとも 1 つの環境設定を指定することと、

前記送信者の前記環境設定に基づき前記メッセージを処理することを含む方法。

【請求項 10】

複数の潜在的経路を持つ通信フローにより送信者から少なくとも 1 人の受信者にメッセージを送るための方法であって、

前記送信者から前記メッセージを受信することと、

前記通信フローを評価し、前記メッセージを処理する方法を指示する少なくとも 1 つのプリミティブ・キーワードを含む通信フロー式により前記通信フローを制御することと、

前記通信フロー式に基づき前記メッセージを処理することを含む方法。

【請求項 11】

通信フローにより送信者から少なくとも 1 人の受信者にメッセージを送るための方法であって、

前記送信者から前記メッセージを受信することと、

前記通信フローを評価し、前記通信フローは前記メッセージが前記少なくとも 1 人の受信者に送られるのとほとんど時期が接近して評価されることと、

前記送信者の前記環境設定に基づき前記メッセージを処理することを含む方法。

【請求項 12】

さらに、前記メッセージが前記少なくとも 1 人の受信者に送られるのとほとんど時期が接近して前記メッセージの内容を取得するステップを含む請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

複数の潜在的経路を持つ通信フローにより送信者から少なくとも 1 人の受信者にメッセージを送るための方法であって、

前記送信者から前記メッセージを受信することと、

前記通信フローを評価し、前記メッセージを処理する方法を指示する通信フロー式を含む通信フロー式により前記通信フローを制御し、前記通信フロー式は 3 値論理を使用して評価されることと、

前記通信フロー式に基づき前記メッセージを処理することを含む方法。

【請求項 14】

複数の潜在的経路を持つ通信フローにより送信者から少なくとも 1 人の受信者にメッセージを送るためのシステムであって、

コンピュータ読み取り可能コードを格納するメモリと、

前記メモリに結合され動作可能なプロセッサを備え、前記プロセッサは前記コンピュータ読み取り可能コードを実行するように構成され、前記コンピュータ読み取り可能コードは、

前記少なくとも 1 人の受信者から応答を受信し、

前記応答に基づき前記通信フロー内の少なくとも 1 つの経路を選択するように構成されていることを含むシステム。

【請求項 15】

通信フローにより送信者から少なくとも 1 人の受信者にメッセージを送るためのシステムであって、

コンピュータ読み取り可能コードを格納するメモリと、

前記メモリに結合され動作可能なプロセッサを備え、前記プロセッサは前記コンピュータ読み取り可能コードを実行するように構成され、前記コンピュータ読み取り可能コードは、

前記送信者から前記メッセージを受信し、
前記通信フローを評価し、前記通信フローにより前記メッセージを配送するための前記送信者の少なくとも1つの環境設定を指定し、
前記送信者の前記環境設定に基づき前記メッセージを処理するように構成されているシステム。

【請求項16】

複数の潜在的経路を持つ通信フローにより送信者から少なくとも1人の受信者にメッセージを送るためのシステムであって、
コンピュータ読み取り可能コードを格納するメモリと、
前記メモリに結合され動作可能なプロセッサを備え、前記プロセッサは前記コンピュータ読み取り可能コードを実行するように構成され、前記コンピュータ読み取り可能コードは、

前記送信者から前記メッセージを受信し、
前記通信フローを評価し、前記メッセージを処理する方法を指示する少なくとも1つのプリミティブ・キーワードを含む通信フロー式により前記通信フローを制御し、
前記通信フロー式に基づき前記メッセージを処理するように構成されているシステム。

【請求項17】

通信フローにより送信者から少なくとも1人の受信者にメッセージを送るためのシステムであって、
コンピュータ読み取り可能コードを格納するメモリと、
前記メモリに結合され動作可能なプロセッサを備え、前記プロセッサは前記コンピュータ読み取り可能コードを実行するように構成され、前記コンピュータ読み取り可能コードは、

前記送信者から前記メッセージを受信し、
前記通信フローを評価し、前記通信フローは前記メッセージが前記少なくとも1人の受信者に送られるのとほとんど時期が接近して評価され、
前記送信者の前記環境設定に基づき前記メッセージを処理するように構成されているシステム。

【請求項18】

複数の潜在的経路を持つ通信フローにより送信者から少なくとも1人の受信者にメッセージを送るためのシステムであって、
コンピュータ読み取り可能コードを格納するメモリと、
前記メモリに結合され動作可能なプロセッサを備え、前記プロセッサは前記コンピュータ読み取り可能コードを実行するように構成され、前記コンピュータ読み取り可能コードは、

前記送信者から前記メッセージを受信し、
前記通信フローを評価し、前記メッセージを処理する方法を指示する通信フロー式により前記通信フローを制御し、前記通信フロー式は3値論理を使用して評価され、
前記通信フロー式に基づき前記メッセージを処理するように構成されているシステム。

【請求項19】

複数の潜在的経路を持つ通信フローにより送信者から少なくとも1人の受信者にメッセージを送るためのシステムであって、
前記少なくとも1人の受信者から応答を受信する手段と、
前記応答に基づき前記通信フロー内の少なくとも1つの経路を選択する手段を備えるシステム。

【請求項20】

複数の潜在的経路を持つ通信フローにより送信者から少なくとも1人の受信者にメッセージを送るためのシステムであって、
前記送信者から前記メッセージを受信する手段と、
前記通信フローを評価し、前記メッセージを処理する方法を指示する少なくとも1つの

プリミティブ・キーワードを含む通信フロー式により前記通信フローを制御する手段と、
前記通信フロー式に基づき前記メッセージを処理する手段とを備えるシステム。